

令和 3 年 6 月 1 日

保護者様

宇都宮市立新田小学校長 新村 幸江

## 水泳学習についてのお知らせ

立夏の候、保護者の皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、6 月中旬からの水泳学習にあたり、改めて感染症対策の具体的な取組をお知らせいたします。

つきましては、下記のとおり、発達段階を踏まえて安全に十分配慮して実践してまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 活動する児童について

##### <家庭>

- ・ 検温し健康観察カードの記入及び入水可否のチェックと押印をお願いします。(切り傷等がある場合は、原則入水不可)
- ・ 爪の伸びを確認する。

##### <入水前>

- ・ 高学年の児童は、男女別室にて着替えをする。着替え中には、一斉おしゃべりをしないことを徹底する。
- ・ 髪飾り等を外し、髪が長い児童はゴム等でまとめる。
- ・ 密を避けるため、1 時間の授業で入水するのは、2 クラスまでとする。
- ・ マスクは教室で外し、静かにプールへ向かう。(発達段階に応じてプールまでマスクを着用し、下駄箱で各自用意したマスク入れに入れておく)
- ・ 運動の直後、発汗の激しい時は、すぐに入水しない。

##### <入水中>

- ・ プールサイド、プールの中では極力 2 m 以上の距離をとるようにする。(両手間隔)
- ・ シャワーの際は、密集しないようにグループごとに入る。(グループの最大数 6 人)
- ・ 水慣れ、出水の指示は笛で行う。
- ・ 指導者の指示は、児童との距離を保ち、プールサイドから拡声器を使って行う。
- ・ 指導者は原則 2 名以上での体制を確保する。
- ・ 絶えず児童の健康と安全に注意する。(非常に寒がる場合、泳ぐ意欲が著しく低下している場合、唇が紫色になったり、手や足先が蒼白になったりしている場合、吐き気、頭痛、めまい、筋肉けいれんなどを起こした場合は退水させる。)
- ・ 非常時は、校内電話にて管理者に連絡する。
- ・ 児童同士で補助する活動(体を支える、手を引っ張る等)はしない。
- ・ 点呼の際には、手をつないだバディシステムも行わない。(ペアになり目視で安全確認をする。)休憩ごとに点呼を行う。
- ・ 授業中にビート板やゴーグル等の用具の貸し借りはしない。(ビート板に番号をつけ、その時間は同じものを使用する。)
- ・ 泳ぐ方向を一方向にするなど、児童の接触を極力さける。

##### <終了後>

- ・ 点呼を取る。シャワーの利用は、入水前と同様にグループごとに行う。
- ・ 教室へ戻るときも同様に静かに教室へ戻り、再度マスクを着用する。
- ・ 着替えは、同様におしゃべりをしないことを徹底する。

## 2 見学する児童について

- ・ 見学場所の密を避けるため、プールサイドにテントを張る等の対応を行う。
- ・ マスク着用で見学する。ただし、気温の高い日には、熱中症対策の面から室内にて自習を行う。
- ・ 見学者はプールサイドにて、授業観察カードを記入したり、室内にてワークシート等に取り組んだりする。それらを資料として知識や思考・判断に関する評価とさせていただきます。

## 3 整備、用具の消毒について

- ・ ビート板を使用する際は、霧吹きで消毒液をかけてから使用する。また、使用後はプールサイドで天日干しする。
- ・ ドアノブや水道、トイレなど、児童が手を触れる部分をこまめに消毒する。

## 4 その他

- ・ 今年度のプール開きは6月14日（月）です。プールサイドに集まることをせず、「プールの約束」動画を各クラスで視聴し、安全意識を高めてから初回の授業に臨む。
- ・ プールの使用期間は、6月14日（月）～7月20日（火）とする。
- ・ 今年度に限り、健康観察カードをプールカードの代わりとする。体温、可否、認印のないものは入水できない。

## しょう プール使用のきまり

- 1 プールに入るときは、健康観察カードに朝の体温を記入し、家の人に認印をもらう。
- 2 体の調子の悪い時は泳がない。
- 3 タオルや水着には必ず名前をつける。
- 4 着替えるときには、おしゃべりをしない。
- 5 必ず水泳帽子をかぶる。
- 6 足を洗い、シャワーで体のよごとをおとす。
- 7 準備運動は必ず行い、ゆっくり水に入る。
- 8 プールサイドを走ったり、ふざけたりしない。
- 9 ばんそうこう、ピン止め、タオルなどは身につけて泳がない。
- 10 逆とび込み、足からのとび込みも絶対にしない。
- 11 水中でふざけたり、おぼれるまねをしたりしない。
- 12 プールの中でおしっこ（尿）をしない。トイレに入ったあとは必ずシャワーを浴びてからプールにもどる。
- 13 たんやつばは、オーバーフローに流す。
- 14 泳いでいて気分が悪くなったら先生に伝える。
- 15 プールを出るときは、整理運動を行い、目をよく洗い、シャワーを浴びる。
- 16 プールの薬にはさわらない。
- 17 きちんとくつまたはサンダルをはいて教室にもどる。

お子様と一緒に確認してください。